



# 特定非営利活動法人ビーンズふくしま

## 活動概要

- ・子どものためのピアサポートの場を定期的開催
- ・放射能に関する悩みや不安を共有し、学びきっかけづくりとなる勉強会などを開催

活動拠点：福島県福島市

## 活動内容

### 解決したい社会課題

- ・震災や原発事故により、放射線が子どもに与える影響に対して、家庭ごとの対応が異なる
- ・与える影響の違いにより福島県内の子育て世代の親のコミュニティに深刻な分断が起きている
- ・子育てに関する支援や情報提供が不十分でケアや支援が必要である

### 助成前の課題

- ・避難先から戻って来た親子の居場所「ママカフェ」を開催していくなかで、悩みや不安を話せる場所の常設化を求める声があった
- ・不安を抱える母親や震災後に子どもの受け皿となる場がない
- ・子どもを産み育てる若者たちや高齢者世代など、誰もが集える多世代向けの居場所が求められている



### 助成後の変化

- ・福島市で初めての子育て家庭を中心とした多世代交流施設を運営することができた
- ・イベント開催を通じて、震災後の福島で暮らす人々の不安や悩みを吐露できる場を作ることができた
- ・定例行事や季節イベント、福島ならではの伝統行事を開催  
→ 2年間の利用者数は7,503名、利用登録者数は696名
- ・子育て世代だけではなく、様々な世代が集う場となった
- ・互いの想いや選択を認め合う場として自らの力を発揮したり、互いにエンパワメント出来る場として発展することができた



## 今後の展望

2年間の活動の中で、震災後の福島で暮らす人々の不安や悩みを吐露できる場と、子どもが安心して地域の中で育つことの意義を、震災後の福島において不可欠なこととして位置付けることが出来た。今後も避難先から戻ってくる親や子どもたちのサポートすることで安心できる場を作っていきたい。

## 寄付者へのメッセージ

不安や悩みが生む擦れ違いや孤立に対して、共に福島で暮らし、育て・育ちあった親子が再び繋がっていく。その環境を取り戻すために私達は取り組みを進めます。どうぞこれからもご支援・ご協力をお願いします。

※2017年8月末時点